角全を期

**合道警務並に學務兩課長**り

交合語

劈頭南總督から訓

萬全を期

長官を幾け部下を率ひて重要

ンジャ、パギセロナ クラゴノ戦級に俄然道へのフランコ軍は十四

すで入願者いし美は味能 マのこけ際のめ水質な いさ下意注機にクー

津浦線界河方面の四川軍を 千六百の死體を遺棄潰走

【房房十五日同盟】 禅僧報祭何方 び東方に遺走した、 |僧州の李宗仁に対して閻海城の表||れその先遠部隊は改返するに至つ||に四川軍は動揺の色をみせてをる||部領海歌に彰敬を戦した蔣介石は||神道県敦た遺職にその出鼻を挫か||中央隊に関し、我が軍の猛撃北上

た、斯くてさきに山東軍をして歌

港浦、京漢中間 | 戦略遺を企てて成らず添に

- 方死體を選集して南方及 - 古翼なや第五戦庫を舉げて積極的

委員會は十五日午後江南三十の自一杭州、常州、湖州、丹陽の六自治

既定を無傷

昨深更政民の意見

要すべき諸島に関しては内容等の詳細並に實行上内容等の詳細並に實行上を対象にして

| 英に | 斯城同胞は暗簾朝

席、これに關係をもつ各道警務課長、學務課長が傍聽した、劈頭南率から本府第一會議室で開催、南總督臨席、本府各局課長關係者列務にあたる各道內務部長を招集した內務部長會議は十六日午前九時法令施行の萬全を期し事務遂行上に遺憾の點なからしめるため、實ら志願兵令は四月三日から實施されることに決定したが、この二大ら志願兵令は四月三日から實施されることに決定したが、この二大の根本的大改正の二大法令は、屢報の通り教育令改正は四月一日かの根本的大改正の二大法令は、屢報の通り教育令改正は四月一日か

『陸軍特別志願兵令施行に闘する件』を上程保官から夫々法令の説明 總督は別項の如き訓示を與へ直ちに大竹內務局長統裁官席に就き、

鹽原學務局長總

これに關係をもつ各道警務課長、學務課長が傍聽した、劈頭

終了と共に各部長は即時歸任關保者を招集して南總督訓示があり、右に關する質疑應答があつて午後四時散會した、 裁官となり『朝鮮教育令中改正の件』を上程夫々係官から説明と注 兵令に關する件を打切り正午休憩、午後一時再開、曬原學務局長選用に對する注意があり、次いで右に關する質疑應答があつて志

の類政に能解的に撃破され見そ于

機要が言治院器相互機能を最調す 治委員會に對し通配を發し、前数 委員會 は十四、十五兩日 に亙り

|る所あつたが、各地自治委員會は | 速かに出でて中央政府を組織して | 新政権保護運動は江南の企士を以 『國内先輩の士はこの大難に際し 民衆を救へ」との通蛇を竣すると

体戦中人れ説 、民戰線派 



會議も政府の観意を諒とし原案を無修正で通 なつたため、さしも行悩んでゐた同法案折衝 で頒布し、政府の意闘を明瞭ならしめるとに

古に得魔の 法理論で突込 まれ

て整理のための質問應答を行ひ委員會の討論 次第委員會を開催、上記疑義の諸點につ

今期議會最大の案件

(魔術視學官) 十六 、本町ホテル(紅原樹秀保長)十

併によつて、世界

るべからず

にかある お記し見るイギリス ては国際類型を解消

嚴本金二個円

二橋局長統裁で開催

具族院本會議(十六日)

支那事變に際し應召中の者の

致可

是崇和御下島の御沙汰が 了回週州事件遺職者に對し

及識を傍塘し、午後一時か

【ハハセロテ士五日同盟】イギ

英船叉復爆撃さる

めたければならぬ』と言明したをして関系駐貸主義の要素たら

を墺州總監に

上は龍上其の切要を加ふるに至べく、従つて國民資質の醇化向 々 消炎事變對發以來示

解決に努力

統はす五日午前す一時ウイン市へ (十五日问題) ヒトラー糖 ここごあり、斯くてオースト

難報制度の公布を目

議に於ける

に終期、本法と臨時非常立法との関係、第二時期、戰時又は戰時に準ずべき事變の始期並時期。戰時又は戰時に準ずべき事變の始期並により逐條的に檢討を試みた所、本法施行の開會、總動員委員會の質疑應答の會議連記錄 第五十條總動員審議會の構成等の話 【東京電話】國家總動員法案の取扱を一任され .運用上至大の關係があるので午後九時特にとを發見、殊に第五十餘の審議會構成は本法と存成と、殊に第五十餘の審議會構成は本法、不分で疑義を挟む餘地あるこれ年總動員審議會の構成等の諸點に關し 政民兩黨本法委員會は十五日午後五時三度 **設動の時期、第三十一條規定の義務範圍、** 

院議員を以つて構成する旨答辯してゐるが政府は第五十條の審議會を主として貴衆兩 企書院總裁を招致して 主旨において本法案の修正に同意するか これは両院議員を以って過半數を占めると **ふ意味に『釋して差支へないか、又その** 法案もここに衆議院を無傷で通過することに

近衛首相の言明

場合は改めてこれを明確ならしめ、 も審議會の 構成については 従來答辯したる近衛首相と協議の結果本法修正は不可能なるを質したる上返答したいと答へ直ちに辭去、を質したるに對し、瀟懇嶽は近衞首相の意向と質したるに對し、瀟懇嶽は近衞首相の意向 本會議又に委員會において答辯を求められ 「貴衆|兩院議員を任命すること」のその主旨を| 民状衝突員の打合せの結果機動員 「飛那種群に終るものとす。 「出京電影と機動員法案に関うる政 『明を奥へることだった 『明を奥へることだった

衛首相の児童と共に大々的に摆脱 、窓路とせドイツ各新開紙は近

- ト外様人民委員品に対して獨議 に称ち聞ってゐた一萬五千のミ就在ドイッ大後類は「自己」 現在 に称ち聞ってゐた一萬五千のミ就在ドイッ大後類は十九日ソヴェ | 親行妻?

的に繋ぎ多大り効果を収めたる部隊は親建省縣州飛行稿を徹底

清掃開始中支方面の 定撃せんとする敵あり 定撃せんとする敵あり 基務課長 十六日朝入 基務課長 十六日朝入 は上、武田等各部終け 開動にを結婚し十四 開動になる結婚し十四 は、武田等各部終け 南方長に周方面の敵を警律、具各部認定は十 た。右に随し上海軍は これが極端を開始する 行つたと似へられる、ショ政府に対して体戦 安東し十五日ベルビニを楽し十五日ベルビニ ) 新任楼拶のため十六 久氏(朝鮮銀行本店安 本町ホテル る皇軍は婚役高指揮官 日南紀】中支方面占領 咖啡五葉 と社任保援のためずら氏(朝鮮銀行第資州で 原はである。赤色軍用日削より右の支通 達ない よれば人民職場所は ロナの道は子や後退 イユ條約は丁ペで以 りと世界大戦の終請 **\*\*** 師左の如き競表を行 力を有し露動する機 全に監練を整へて具 **ばれてをり、 パレン** 係能によればパレッ (不利を加へてる 材料をグンご

> 元 寶 骏 手 一 內 鮮 會 式 株 寶 販 料 肥 系 群將 • 山鮮 • 選平 • 山釜 • 城京

お台所のマスコット

最新 調味料加味 生かす

日本魔絮照抖典友會均 食料品部

が指導者として息國日

もの大に自食せざる

振り出り

|月十五日常史、京城四大||出別代度費丁四川四十銭だけを頂

自動車の事故防止に

前燈燭光取締り

名譽の戦死者

光度測定機を全鮮に

に厳重取のやうな威を競獅する確信を得たり各道費「自動車の前産場光を測るのに照歴 既一ので京畿道自動車線並所に配給

単化町・○三黒化館度所の窓口: 和大便かご三端山米郷漁電長(き)が、はお行る大脈な現行に東大門駅 と四の「三端山米郷漁電長(き)が、はお行る大脈な現行に東大門駅

日書授携の

大金入りの鞄を盗む

金時計を種に義姉と共謀

位、身具利五尺五寸の異の立民って非戯に重れた年齢計二、三

八〇先電車機路上に大の生

自動車標逃げ

電車道に 血塗れ男



國際オリム

爾事務所員 邦人八名戰死鐵道、土木 邦人八名戰死

納稅組合獎勵金

約八千圓を横領

**牙城府廳の稅務書記** 

費込みの元 龍中會計係

部成北(前四)を建ったり改善化(前別)が平 晴れたり

強ったり

墛

愈よ今日から

豫科、專門校の入試

よつてこの苗木を贈つてゐるが本

**満洲國の植樹節に** 

今年も半島から贈もの

東京に於て開催することに正式決定した。東京に於て開催することに正式決定した。東京に於て開催することに正式決定した東京派の策謀破れ第十二、際は十五月パリアナを直指しナイルを下る意識船ピクトリア九和上で市学後に亘つて行にれる活

九月末に開催「バリアナナ五日間と 関路すりんとない

【パリアナ十五日問盟主念報】東京大会の運命を決すべき東京連

東京大會正式决定

同德女子高普













「明日」南の風弱く晴れたり 仁川地方 [df暁] 無弱を優つたり [明日] 同

犯人の素外







懲役三年の判決



法衣に隱れた守錢奴

春ひらくワカゲキのステージショウ

谷口孫氏・谷口湖子競特別出演

8 8



天氣骸報(音

ーシカバドラマ (収) 登越那当時車

野口龍太郎、石川寅、高田春夫 对《河原克日"伊建芳克、田中康 本、田永鎮、田島健、宮本正史 古中康

市、今用義樹(受験寄號順)市太郎、船越公平、直井原、永 原家、古山登、聽波明、豊島堡市太郎、船越公平、直井原、永市太郎、州北公町、 市井原、永

村松 旗雄、耳間 卓維、佐豆等甲芳正、山口繁樹、田所光男、

75%動、田邊瑞夫、盧澤振、洪

江西)源具編字典雕印典に對し

| て質問して概く簡単、ついて金葉 | で質問して概く簡単、ついて金葉 | など表表さる | で質問して概く簡単、ついて金葉 | など表表さる | と要問くり、議場再び観笑、城本 | など い議様爆美する、更に窓「春(離園)議具『鐵龍御日織装鍛冶するとく)いま。 こらは「需要による私香杯化探鮮可について金乗返がある」

**不開始(第四) 腕具の土地改(合つである)と答べるや付熊員位) できたるべつはい寒で取締べ新選を開係の一報會に入り「撃ちず"でもの必要なく現然に同じ、り散しし深遠され年見山村総長(一つである)と答べるや付熊員位) で今後なるべくはいい寒で取締べる場合** 

四日目の平南道會

突つばなされて議員憤慨 人また爆笑

の三駄を一括上種、松原内物の設

と発酵様大規心の第人規
までこと

|業保蔵田(\*\*)は三年前から河里金||を製へて立腹し頭髪を言に接ぎつ||通紙術を負はせたので目下蔚田雲

| 理断器長にお同者への「韓甫」型級器長から 官房主事の息山

け自殺する風を装ふたに憤慨した。で關係者を召喚取調べ中

|大田||新川都県衛国王開里飲止||『何時も宇寄ばかり使ふ」と<u>ლ</u>相||誤つて登紀し同人の左大磯部にす

頭髮を卷きつけ妻を絞殺

容石でんといる年下の青年と内縁

多く一家の経済の質権を掘つてる。でしてく」と原動を育に指さつけ、関係を結んだが終行とかも変単も、野石に送田に対し、見れたら兄ん

9ため夫婦仲型く十一日午後七時 | 塗に窓見死させた事襲艦し舒川署

粉、筋、塩原各職員と松原番外間

空家に捨子

石の抱き・ゆる子供を続い取つたよ。解研に防し繁進取調べ中は根常飲酒してるたたの部部し録、進立製造学目博士によって死煙をは相常飲酒してるたたの部部し録、進立製造学目博士によって死煙を

【海条世】十四日午順七時丁四分

國境で足止め

漫然渡滿青年

【釜山】去る十三日子後一時過

人を射つ 猪ご間違

田田堂、「こと大学町」のおめ見解れた近隣田田田堂、「こと大学町」の名前の大型の見解れた近隣 是で、 日1 a よらはつじたらす imate a 元貞 | き城面大明间二〇二五権 遠泳方字 【大郎】十四日主後八時半頃府外 | 伏中の加部者を逮捕した 仲裁に入られて

小刀で妻を刺す

猛り狂つた五十男

の所へ軸幅に行くといひ、所持の 根据等でき、といび挙天にゐる實足

まぜて…… ぬれば…

> 各デ 要店にあり

至極便創で

重なな

白毛赤毛染

美麗に心地良く染る

見、右は京城府茶原町一五三三三號

五十三個八十八歳について追究す

**非殿について弊能の質例をひき廢** 引出し近省局の暮風方を求めて 力説、又希牛保護のため寄生 心配こ無用 四時再開朝行

八小工場の体業も相違き

数千の職工に暗影

小規模の工場は体薬の止むなき

近日至山水署へ推査額

原因批批古目下取調八中

明に當り國防器材製として企一 忌明け献金

義州の龍灣 金組全燒

**伏して引けはとらぬ覺悟** 

る働き

売島出身敵前上陸決死隊勇士から

四中便りが本配光州支局に届

<御護宮下さい タが脚数に駆けつけて取押へた延署登職始め差易の おたが自蜜の遊離器と同時近の人

冒個人りの皮製の手並及を強勢さ

の目間しを投げつけられた際に二【火田】総道局友管大田友品

居がい現金二百脚を引出して翻金

大鐵家族慰安會

五世となるので音があ

創T一時でざ大<u>藤町三丁自帰</u>難支 隆隆を動いたものと判明した 送店町員金布岩君「さが「五日午」(こし、女と酒に前した難か、

【每由】府內大倉町四丁目丸千運 人以果聚邑校商三一七無班其

整の国現職相形行物

| 前義州] 平北番点出所 したことを自供した

K. 9

現金人り皮袋强奪

真書間の
込弱為

銀行歸りを狙つて

を辿ることになったがこれに併起 かくしてゴム工場衛は鉄館の一路 ゴム工器根は爬然指大な打撃を蒙 に至り平頃の親界は全く船局に正

御金机事物所から出火、阿事物所

【龚州】十四日午後五時頃邑內館

【光州】既設十五日の本町通り 光州大火の損害

い消防組の数速な吊動により書類 ふるを全郷して同大時半戦火したが幸 金字線

金半線まで五萬個以上と見られて

全数手職工の生活保険問題は即

の發動機船で福岡市博多郊外の海 が開発が音が差型されて来た、一 釜山へ送還

日紡用地買收に府尹明答 清津府會幕を開く

岸に物館上陸したのを採用登号で

情報】十三年度兼其を確議する

府會に十四日午後一時から開

343

【每山】應面群山郡方魚滩疏本新 (110也) 第11里諸丸 (110也) 伸れて行くのだ! と稱してもたが

安盛のために、最予選号

10日子 10日子

用庭家

冷海船 山帆

野船定期出帆

非常時

なぜ母體は 疲弊するか?

高村 額田

下の奥様方に 大好無!!

やかに渡る…… 様な池立ちは来肌を健を何はし、クリームの



る贈を美に女貴ふ粧・春くや輝

足拔き藝者

四十男こ逃避行

行は二月中頃経由港から始新不明」いひ懐中に日確の百餘度を所持し、りは異家へ送るやうにして來た」 所の城で将薬菜と観戯になるので「宮川協松県下ル西岬内町四六四百北支観燈の途中で女は京耶市の近」なほ追溯すると女は京都市県山區 【胃霧州】まる十二日午前帯時報一心たのでさらに追究すると 新義州でストツ

頭痛

い宗石配解、男命海、市の風い宗石配解、男命海、市の風

聴する主者の地位に載くのもと自

朝鮮作家への

美術界でも日本が今に世界を厚

踏も面白いの顔の舞の王城式君

投巧を見せ、胸立展の朝鮮

牛島田身の人々が活躍して居る

5

福島安正大將

限り各地で地方々々の少百年造

此將軍こそは、共昔あの荒戮た一多くの軍人が描かれて居るため、に事に打たれながら報職して皇る一共頃の少年の際には、偉人として

意味で、乞目れる借に進んで神

り数歩の連展を見せ、石熈補君 学館何君の仕事場は昨年の作品

T T T

いの中が発美質等の風潮に染む様 無時の苦難を忘れ、何時の間にか せんが、鬼りに私の「髪」のやり」かは、ひしり作言の奇朴で撰。思とかは、さしあたりもちあはせず。工鑑が質的にどれば道步稜級する

かは、むしろ昨年の精果に強し思

れ等を指導統制する一つの協力な |師、文學の分野をも包含して、そ

ひ半ばに過ぎるものがあるのでは

ないでせうか

解既に到する私の意見とか希望、精構ですが、これらで半島の英術

海工機を登扱させる高めにもつと一た留々を申上げるなら、半島の美

(2)

事場の金曜場の君。街の風景のはてふる。再入壁の李雕門君のり仕

四れも六〇號の作品で発実な運搬

規制導の「剣の舞々が異彩を放つ

か難はれ、石壁浦、金得圃君の泥」に依るメッチの観さに数版の進歩

**更に强力なる組織** 

廣汎な指導統制機關を作れ

ロタ氏に現代我が樂地に於け

特質のあるピアニスト中の

類地を持つて居る。彼のピアノ戦 人にも既じさせずにはおかね。 西國では他に追顧を許さぬ獨自の クニックは一種天才的なものを何 らも、金鮫的音樂効果から見ても一感情的である。その芸晴らしいテ

| 奏に針うる態度は主観的なもので | 読奏の時彼は聴象と言ふものに

学も近代風を聞い得るのである。 身の気にのみ強奏を貸けて居るの 用に無駄のたい事や彼のフォルテ に近代風な旅游者である。 氏の音 即ち彼は古典演奏家であり、同時一であるが、それでんて暗報を悉く

あり、彼の解釋を綴れば古典的音。對して殆ど無關心であり、自分自一の分離が實に美しく、ペタルの便 少しも濁らず聞えて來る一音々々 も亦質に素晴らしいものであつて アンや大衆的愛好者向きであつて一 あるが、彼は教育家としては偉大 於ても確奏せられて、指兄姉の御

追随を許さぬ境地

來城近きレオ・シロタ教授

夜(火)日二廿

館民府時七

20月秋山

々高揚せらる」ものであるから

衛家を迎へ得る事は我々音樂を愛 是非軍國調を帶びた職員を衝奏では、シロタ氏のアンコールの場合



肌のモンテカルロ

。連報するを便命とする新聞社が

-つ の

洋



がステーデ・ショウとして組ま

になったわけだが、京城の映識館 てゐる、このジャズバンド 日陸と谷日道子のタップ

場を、今か、今かと確つ内に、し としとと降る前の中に、原毛の温 溢れながら陰に描いた財車の海承 駒に打り跨つた体丈夫を見出 温の類の様なちつほけた日本で囲 れた庭の冠び石の

作りの自布で製けれた和末な机の と大氅叱咤の内に、南道紋籠を話

て、前を合はせるのがやつとこさ ったから、やはり語つたんちやな つてっだから、おろさうと 景圏らんや、横田君の洋服とい 背負つてゐた紐が、ス・ツの混

老衰豫防

明治座 (世二日より) 比律賓ジャズ

-が混用されて かいつて脆くなつたのである。

支那の大昔から

近代の發見藥まで

したものが製られました。

モン療法の方は急速な進步

とて我国でも旺んにもては

よる老妻

說

しかし開者の中でも

の是非常用された、要別につると共に、要別につると共に、要別につると、原和説の観ぎを強う、原和説の観ぎを強い、エグレイン、エグレイン、エグレイン、ログラン、エグレイン、ログラン、エグレイン、ログラン、エグレイン、関連につると共に、要別につると共に、要別につると共に、要別につると共に、要別につると共に、要別につると共に、要別につると共に、を別述された。

既作映職『ひめごと』と併せて、 岩劇お目見得 フォルストのものした 

「丹砂与中地一等の

左

する活力を得たと解析

果としては緑の違いものであり果としては緑の違いものであり

たければたらぬのはロシャの勢望と等に顰つてきました。まで果げより合理的た方法、東ひは薬剤が

らぬので、何より一般的でないこ。一根果とく行けなくては効果が果が

輕 初は何等變る所無 めました。服用を 圓六十錢の瓶を求

き様に思はれまし たが何も配せず連

などタミンB でを弱める助酵素だどがでも弱める助酵素だどが

直接 キケカワ 

に會宴御 に交社御 <u>a</u>  $\overline{m}$ 監結構

でありますが、その中でありますが、その中でありますが、その中でありますが、その中であるのは前出の時内であるのは前出の時内であるのは前出の時内であるのと云はれる栗 經 濟

で使ふにも、これを観察しています。

Ø

画三 回二 狗 8:30 4:10 12:20 ス 9:00 4:40 12:50 戦

**强企工** 黄粱 第二章 是

たいっとは主でながれるとつので かものは、 にいっては、 にいっている。 にいる。 にいる

9

酸は小さした。身然は大邪に関じ、牙髓 多症等の四胎病に苦しんで來よした。 の容弱した事に申すまでもたく、この過 より胃腸を黙し以來、消化不良、胃酸過 小主は本主コーニ版ですが、幼少の頃

肌の苦しみに日々懊悩我しました。その Ťő n 別致して居ります内、いよく 姚果現

の真質を頻質に物語るものと思ひます。

間よいと聞いた薬は浴びる機服なす

た『結婚わかもと』を發見し、又服用者 が、効果はその損限りで達に直棄になり

岩穀を招くといふことより、牛乳の内細菌の繁殖が自家中毒症を起し 戦を造り出し、これによつて服内の解解したものから実験及び乳験

世界(中国) 中野(第一郎) 中野(第

また作家としてもその義権があ

それよりも例へは内地の帝國美一やうになれば、と思ふのですが、 衛の理論を討議せしめ、それ人

た昨年設けられた登典録も極めて「りも魔泥に挟臨、遊劇、音樂、舞」かないかもした主せん。 内地からの総が良の指導な、ま、復居にも出すべき、いや、それよ しかしこれは所蔵『私の祭』でした。

今年は五人

温き性様は特殊を強調し得ると思 現したものが一番、我々に緊縮を「緊痛、金融、金融偏の四人とたり」。 ぶが、欠銀り朝鮮の土地と人を表しは昨年の二人に比して李龍河、石 【東京支益額】 第八回獨立與は 目覺しい進出

確に諸面の身に張つて今年の獨立 れは表面的ではないが 一輪温藝術の分野に於ても、獨立展 動術も文化と併行して發展する。 とを如實に示して、そのねばり

て最終すると同学に制師人の書(ハの邀組も今問題とだつである) 事變下の獨立版――-日本納秤の

を置かずとも堂々と大展文は一展を一層力強い

最早朝鮮人と云ふハンディギャ

--慢性胃腸病が

茂

り、昨今は残ど常便に復し、加ふるに長 門腸病を放逐致しましたので、如何に 經院致しました。小生の野びをお死し 価か一日数数の悪にて、さしも頭債だ 毎日組持良く便を振進する様にな ぼつく、便通がある様に思けれまし

経験防の要称として最もなり、便通いの変を目常服用してある。

対は嘆か えず 會館花浪



六月各地で開催

(百斤) 11、Q

(宋鑒)

拟似州

보기적 유날차

泰元

商品市况

(122)

木俣茂 彌 尚一龍齋貞丈演

清道生

卸賣物價

内地物(十賞) 一、七元 でゆつて居る事になり、安非、筒 鎌て用意して置いた手腕を細く切物(十賞) 一、九〇 村上大助は海の外に小さくなつ 五人の者が乗り掛つて手息を押へ取り (一枚) 1、三八 小 『永知典』とした。

自由が取れないと云ったけに楽し と云つたので、揺も耐く身體の

家脱資か知らぬが、週 郎の五人、安井、筒井の二人とり | 惣兵衛、猪首六兵衛、雷神の趙五 での宣傳ではないかと も1 足先へ来て居たが、モウ九ッ 郎を初め、遼川の九兵衛、殿岡の ツバリ分らない内に崩らいふ騒ぎ向井、安井の繭人は何が何だかサ

として鉄槌を下すべき。早くも共音を開潜けて夫へ立国で

てる。ア、何能観でごかいます。たが、遊ぶ強い女だから、

る。この時局に地方肥。丁度宜からうと思ったから、猪首

世野性能して致いう 四巻を呼らかっている。 、東リ 出しました。 パタ 和と師してる に 「 和ですよ」 「 別で いっぱり 出しました。 」 「 和ですない。 ボッ ( と 眼球が最近 で かっぱい から歩まつたもの

何誰です」

歌そうがへられる節も、ずと知れた役金川の山販安井角太。ら毎月だくくと出て参り\*\*した、花っその既に何かあ。ている、前へ来ているのは、云は、灯をアルくと景観すと、八方句は、云は、灯をアルくと景観すと、八方句はの経成が進いか。 と、昔いたがら金森 家の御用提 して居る。 して居る。 3やすべきかは、自型明 | 何誰です、私にてるですが貨所は | つて了つた、機ず揺でないから背 | 会社を眼やすべきか、| てる『1エ只ハーでは分りません| 神の誠元郎といふ奴の頭を叩き動|| 元の郡民は馬鹿ではた|| 次『ハイ』|| たが、桐五郎枝打に貴を返して歯|| 上げる。 ・駐に「物館織あらね」たいいた、復機へて異たおでなに、人男して自認がない、簡弁内かる色の燃力下にあるを率「大兵衛がトノートレー」と片を「の手へ服設さだければ、兄村上殿 八三値八分ノー 小 二 寸様で、彼為に頭が見える と云つたので、「八三値八分ノー か 二 寸様で、彼為に頭が見える 自由が取れないと八三値八分ノー 物 『一寸様で、彼為に頭が見える』 と云つたので、「と云ったので、」 小石器匠 おてる殿に遠ひない、彼れを此方 利 「何しろ彼の婚がれて行くのがになりました ソコが贈りし、コレ資保達は何を を返したのだが、大力の欄互即が とあつて個人パラーへと賦出し

日程を變更し

工作機械製造事業法案(政府

の暗雲域に

し全會

のを設けてこれに質らしむ。「かた業の職員提出法権策をそれだ」び体が関わた時で五分三度開育久方と考へ厚生者に外局のやら、外五業の職員提出法権策をそれだ。び体が関わた時で五分三度開育久方身の手で経停するのが交替。 する法律業(工藝導九郎氏提出) れんて美国附託として六時十分判分の手で経停するのが交替。

官吏制度を改革

|大)委員會の網過並に韓州を報告 | 一、國家總動員法案

最後の委員會

脳の鼷鹿に大いで!猫質局はゲーの下に家宅捜査を執行、居住者子業所層の情報によると在!朝鮮同一病を軽並に健い脚片密輸蝦及の名

日滿宜業福

で日・浦・文目所は採用

明京成で開催されるが、「日前政業協会兼立回

京城で開催

ふの兩院 ずることになり十六日 において正式決定した

政府提出集議院委補) ▲費 族院 午前 十

ついで、提案理由を説明

案(政府提出)他一件を提位選種資本不足に関す年後一時本實験を開き

来を順決上程委員附託と を正可決する、更に議員 では、要に議員 である。 とに議員 丁削年後に亘り各委員

素公債法中政正法案は **存け十六日官報をもつ 義講**繼 

短 **兵事研究會** 中東京市於並城高川寺五丁目



一今職賃の協覧を紹た 事業公債法

ス

式棒菜缎浆草

と語つてゐるのを書聲でもさらだが仕方がたい」

定別れると 寂しい

を見え、▲ 中 を見え、▲ 中

量にお別れに来た常田

が聞いてホロリ▲十六

の話をして今度は視前

と富田中佐)

(窩調近點

せてゐるが政界では早く

は國境に迫る

安協外交を排撃

大献者と大阪昭紫が折牛曜らしい産組込み。これ

題教員。 獨思で小

つて世界的競明を確み ツク壁とし、斜斑者の **研究**開始

+

城、備商量 大日午後入城、備商屋 大日午後入城、備商屋 **\** 

オヒキカ(イタシマス外南十デ立程パノラマト外南二十デ新築派芝居ト外南二十デ新築派芝居ト

お別投育議丁六日午前九 大本府第一会議室で開催 活事務課投会議十六日午 市九時半か六本府第一 で開催 議 だより とになってゐる

十六日政府より政民和黨に提願する聯合要項目左の如く決

五に遊びに行つたり來 息と、近藤寺寺官 用掛宮田中佐の全 用井宮田中佐の全 の出小學校の三

主共 全京帝 | 時送本四國 毁 進無 呈代

ると子供心に

Con 2.

立に壇教格合修で義講本春の出續談定檢

が言葉

社 會

の論陣漸

**京城府會第二日** 

南總督の訓示

治療新藥「轉脈內注射」

性諸疾思

|淋巴腺炎に對するチモフオーゲンの奏効例』と題朝鮮金英鐘醫學士は雜誌「臨床醫學」に於て『結核臓、膀胱結核等に應用せられ其書効を推奬せらる刊實驗醫報に横濱十全病院長及能博士は咽喉結核

て其著効を報告せらる

**良好の結界を得たりと** 結核の重症患者に應用し從來療法と對照して非常

正準備進む

船員の保護を主眼に

の事實により豫防的價值の確實なるを想定さる。 動物實驗に於て結核菌を移植するも本劑注射により菌を死滅せしむ外用として咽喉結核 皮膚結核・子宮結核・骨結核・痔瘻等に應用す。

本品を使用報告せられたる中既に刊行の文献の芳名左の如し。

・生殖器結核・皮膚結核・腺病質及虚弱脱質・共他結核性治疾患、性腹膜炎・カリエス・腎臓結核・線結核・結核性關節炎 結核性膜結核・師門淋巴腺結核・肺尖カタル・早期浸潤・結核性肋膜炎・結

















大量製産·在庫豊 京城府京城 開館





好 質 元 關西特約店 造 元 西子三丁目 二二 足上 大阪市東區館 二二 足上 ... 株式會職

呼吸 器 病 科 牌上 廣瀬 勇三先生

(女献断呈)

五回日本結核馬學會所會演說要冒

生藥品株式會社 類五兵衞商店 類五兵衞商店

穗積殖崖局長談

優良品を供給せよい

京城商議調査課長 大森地男

島北大領馬の将

クタイ質場にゐる戸口好子さん 丁門子門路百貨店の事務所 でお含みになってお話し下さい 「京都の成安女愚院を卒へ府の

私の店は佛教主義的な面法を以

では、のお経金は少いと思ひま、蛇人の寄し、上宮・オードー で入ることは働いてあればと、て、世の中に担心したとなって、ない遺は月三国、せいゼ、シックであるノラ、家原生活ない。近国までよう、戦いてあればと て、世の中に担心したとなって、家原生活ない。 おいき はんの寄し、上宮・オードーには、のお経金は少いと思ひま、蛇人の寄し、上宮・オードーには、のお経金は少いと思ひま、蛇人の寄し、上宮・オードーには、のお経金は少いと思ひま、蛇人の寄し、八世が

6

注意を排ひ、弾力の脳に網絡の反

水と伐採の時等の選び方より機口

**密度五十銭** 常月御持釜のこと。なほの 講習科目 鹿肉料理二種、鮮魚料理二種

後援京城日報社 主催朝鲜司厨士會夕報社主催朝鲜司厨士會夕報社

いが、全然掃除冠を當てにすると

様だがふれて味るから朝めばよ

都食地ならば時々 上手な神味の ばまつその核料である竹質の吹

然ら ば選挙とは如何なる話

歴で出来る李布尚全の西洋記趣を優越いたします。 講師 は新鮮司郎主食智育節の会兵の中か時局標、見る納理さなく球はよ納趣として林林の前紋、保健第一をモットーに際にも密号に亥

四來るばかりでなく、始終選つて らは一層気持よく過を使ふことか

入れを怠らず情報にするこ人目につかない場所でもい

>所---京城日報社來青閣

切なる異質が感じられもした といる言葉の裡にに何故か彼女の | 純た感傷の器に過ぎないであらら

・夫人の無人を確んだと高波線 見与は一番楽しんです。弟がは 選手は早稲田にあた若原さん、

(圏は量六六会話の局面)

步

飛往時成りを接えては全更五七年

倉門設

樋橋

n M

一春の隣のやうた暖かい家

はもうぞれだけでいゝお嫁さん。」「飲的な感情を豊かに持つてゐる」 骨と逆で作つた家か、聴総を貼つ ベスとアベックで頑銀対京電の質 た赤瓦の文化住宅に住って、夢良で

俄然局面は亂調子

記 調が対象

時機尙早の反撃 9 飯塚勘一郎

の種類、類似的機々に使用により、関係上から本流で深めては触りがでいた在じます。 1 こうとうが読みに戻しれないのが普通によっ個流とか波がと在じます。 第一、1 こうとうが読みに戻しても共野り場所でら草、魚 間りの悪い所では魅みまとしても共野り場所でら草、魚 間りの悪い所では魅みまとしていた在じます。 作しょう 六本欄が普通で需要も一番多い様 其他 駒、テグス、浮木、錘 として現今の早春季には兎角獣解 以上 で最小限の釣具一解び れるも釣りなら釣れの

に間】 ま中等単生、一週間径以 かが、暴力と職強の所供との 間にかたまつてあるやうで、さ と はるとコッくして居るやうで、さ 大きったりするといたらます、 病名、原法、できるなりを延に、 まつたりするといたらます。

龍角散は咳を治し全身を爽と

角散を服めば肺炎の心配な

一門七十分 経野でなる

急性のたんせき、せ

くを治す他、流行性威胃の咳に百日咳に最適であります

隗より始めよとかで釣りと

を得々とせられて竿の鬼否が如何」を所持した例しもありません。

を選ばず」などと揺んでもない事

最小限度の道具調

つり談義

放で飲かくしなるもので一 ので華金雅の三分の一程が天路に

ちちと無は動れるとのにあ

成子年から政党して見たいと思ひ 思はれますのでまづめ其の中心を 整理でない道。

でありまして全然の尤も旺盛なる へ、支流より細述へと上り出すの

個々其ものに就いで話すより一括

しては長さ十尺の先調子で四本種

初心者におくる~~

すぐ太公認の快味を提にする手

で振つて水で飛び、稀には油錐巾 が附いたり腐蝕せぬずう時々東子

とゴルフや綺麗と塗つて翌日から るよりますがまつ五六間から へ出來ますし大人としても程度に 宇武 遠左れば一頭 内外で

一出来るものは言うくに燃えがら 門料にしたり、その他の用途に役

がえがらは難にでもとつておいて

後かりを常に仕事

で大衆的スポーツとかお土産的ハ

した事践に職異的た漁田振りで同

質問致し候

紙上病院

**並用数を服める場所に急性で見** 

好みに使って多少の相違はありま すが大別して学先の軟かい先調子 と其土地の鉱験及び各々ぞの人の

ちま子、先調子の学は英調子、

初の費出し通り釣職一味の入口に

人造テグス(十間モノ)八銭今釣竿一丈四本機二五銭より、「吹轡を並べて釣朧翼を了ります

【答】 精窓の病気ではないが

虫によるものが稀にある、精系

嗯

M

龍角散は少量にても あり、香味寒快にて

が果る 服み

湯殿の

自場に発用二の次になり易いもの。に來りれ易いのでなるべく家人で 非常に移履好さたお宅でもお風 が延びたり、不適當た時間に持続 煙突と焚口の手入れが大切 お掃除 仕来しませら、手廻しさへよけれ ◆安装展覧館(十五日から









明治、カラセキに関む

肺患者のせき

を一供さんに最も危険なる 百日咳、麻疹咳

井得三郎 蓝蓝店

△全國各藥店に

…に化强の力体







經衰弱 盲血病症症質

製法特許

ます。野は一般の等しいかるには、肝はかるには、肝はかるには、肝はないのがも越

·時····三月十九日(土)午後一時

辿り其の腰間思はず吸撃を窺する

になり無理だ大魚も比較的たやす

**釣上げる事が出来るものです** 

ににぶく共争に依つて闘手が崇乱

洋料理講習會

水めらるべきであると考べます、

・ズン病―大輪型四厘 常識とさ

→ 丸殻 三風 - 四順 得て居れば大磯のコッは判つ ● 年本 - ウドン、サシ虫→筒、虫 - のほも提着変男 - 任で出る。 の進む路標的果一倍で比較され

、朔氣であり治療は早い方がよ 催し物だより 勝者に相談するがよい

死心思义宣演的

龍角版の配築中には本

ン剤が含有して居りま

易き故、如何なる薬嫌ひの人やお子供さんにも好適です

暖を治した上に、全身に活力を振起せしむる効果が有ます

◆ 奈の子供服牌列(十五日から

油斷がなりませぬ春先のたんせきは

氣管支力タル

流行感胃の咳

常多數です。 の季節の油断が相 妙症する率は、此 肺炎、肋膜炎等に

(m)九商

及び電話架段料二百個の内百個を

には邑内各町洞里十三ヶ所に衛生

術 科

(1)一盟夜に3分進が時間を成 日の正午に正し、時計に合けせ て置くと翌日正し、時刻の午後

:3でZの重さが1,35K8で あると甲の重さけ何程である か(式と答)

付険、か(式と答) (8) 金号圏を月利7原で借り 提月かの後 元利合計金50到 67線を翌した 桜年度月借り たのか(式と答)

算と答)

(陆城、蘇伊、遠南面) 七

熊業を奬取してゐるがその成訴師

讀方

【荷州】郵便局では來る二十1

清州の急設電話

一、次ノヴョク限ンデ後ノ附ニ谷ベナガラョク限ンデ後ノ附ニ台、大関主命級を平げ民をなつけて、成参四條に近ぶものなし時に天照大勢の使者越南甘命止の地に来がく此の種をでよった特が、大時の前にいばく此の種をでようしめずべし、と、後く此の種をでてようしおうべし、と、後くれの種をでするした。

501十八日までに十三年度の電

農村婦人の活躍

と未育有の大豊作であつただけに 一脚、前年同月に比較して六十萬

第を促すため、豚内各部番に婦人園

・更し一部市街地改良等が主たず一 機構事能だる上水道機器に七英間 公将年度には丁二年度から二ヶ年 四萬圓程度に上るらしく十二年度一時から尚武和でその聴食式を盛大

貿易に時局が反映

釜山港の二月貿易に見る

物資需給の新角度

忠北の米穀現在高

**薬所は年々** | を開しため衛生組合聯合分を設置 邑會は月末頃開會

すること、なり去る十二日午後

例においても同地に大工場の

計量してゐるので東西に限一して大致級をなすべき地帯である

で申分なく、特殊は第二輪衛星との方面からみても大工場地管とし

れに比上二子賞三十二川刊、歩合

中心人物講習會

通河により五ヶ年後には平南税助 里に独ら土様に上水道の施設も大 ・装一種 景気 (情報) 突頭変楽の歌となる音通江改修と説書 第55年く水陸連幅の便に対岸船橋

| 層に廣況なる工場地帯が出現 | 両江改修と相俟つて非常に便利と

松田・仁興里と州方面に耳つて

とになった。同地県は西通江改修二二四三下七十五石、計元與七十六

と揺岩運河の工事によつて水流の一百九十九石の層となつている

|軍事|| 工都としての事権は大工 | りたき膨脹と観池をついけてある

一場地帶現出

四に、東に、また、ミナミ、へ

ع

猿岩運河の完成で

春風駘蕩と吹渡り

地になつて來たから他が原因は水道の強水もあるのでは、果木町の基地は仁▲生田議員、灌路が再々売される 大型に、同野地には陸北野地がは、 体野・時で現外も変し、 一型地には陸北野地がは、 体野・時で現外も変更されるが、 全工の環境、 消路が再々楽される 全工環境質、 海野・地で、 全工を建設し、 全工を建設し、 全工を建設し、 全工を建設しては少く とないが はないか はないか はないか はないか

屢々 奚聲起る 四日目の仁川府會 、進げて職場に美閣派ひ、する。

い、しかし大いに努力 長からも再々出面を受ける、しか で田て窓に課長切け船を出う強末 受人が少いのだと歌明って、フェースを所終員 選奨製造要動のだ。所尹はこれを捕足して他に借り日本金充所終員 選奨製造要動のだ。所尹はこれを捕足して他に借り日本金充所終員 選奨製造要動のだ。所尹はこれを捕足して他に借り日本金充の終員 選奨製造要動のだ。所尹はこれを捕捉しては知者のために変姿をおく至思してるる

ていて生田議員市の戦場を批議機はないか」との質問については形してある

正社員に昇格す

の移動前来、邑區城の機長、市根

大説の少年を三百名採用・二ヶ年一協れの消離計員といる希望の門が

間策成後正計員として界様せしめ一開け、今後小學卒業生の門出に一

**総會を東平支援締盟主催で開催** 那事観答戦特技馬揚大尉の軍事講 馬場大尉講演

【氷回】院成都では四日提展の一一やうといふ動物的な試みを養支し、降板を備すことになつた

江界滿浦鎮間四十八粁餘は

作る監査设銀馬亮、宋辰武興等。李承龍、潘禾河、村上來與著《取締役柳重煥、吳

|心に前年の盛況に及ばず、結局二|でも早や捨ておけなくなつ

解氷を俟つて着工

船舶職員試驗

百二十四萬即の減少となつたが大| 今年こそは實現するものと則然

八ケ邑面)を草し濃煌水十四萬一

忠北の

三百七戸中米作階家は十三萬一 直町里祠は一千四百九十七(音)

| 日されてゐる| | 短目覚易を歌舞として三月以降の|| 近平横有の鯉の豊誠で毎日平均百 | 四月貿易を歌舞として三月以降の|| 近平横有の鯉の豊誠で毎日平均百 | 野に動画しつ、あるとみられ、| 【墨樹】 温崗近帯仏史名八日から

が歌文姚泉を見せて新たな活給の

墨湖の鰊大漁

提出のこと、受種資格は朝鮮船

愛婦と國婦會合

體野内当給關係も對外的には為否

佛も顔負け

一年に一千百六十五名

大人も及ばね活躍

四水羅の大山火事に

學校歸りの小普生の防火作業

三百九十八戸に合せて二千八百六 すること」なったが既政部第二千

災極によるものはナンといつされたもの二十三名であるが 六名、直殺三百八十六名、

三十五名、入水が入十五名、 服治が四十五名、総道十三名 別物六名、飛棒り二名といふ 順序であるが

- 自接ては依特権化が最高の百水二百世(名となつてゐる。 水二百世(名となつてゐる。 そこまで追び込んだものであ

山田松海裏山から燃上つた山火事

金髓、乾斑苔、黑鉛、活牛は何い 著管理の脳化と相俟つて一大變調市、薬煙草、天日鹽の入街なく食

1、10八、八五六個一で前年同月に比し差引き四十萬六一因班塁に引かへ、輸出品中の花形

大事に筆ものではないかと見られ て鎮火した、普西面有地極根を除ぎ附近一帶の山野約百町歩を焼い

震草の火の不如末かららしい

次ノ言薬ノ譜假名ヲ ヘ ンノ

ウナ熱語ラーップツ作リナサイ 2

丸ナ管内の業者も

北海道ではかつて朝鮮側の猛烈な 食殿止運動の軽はまず~~滞まり(螺鹿浦)内地各地における日米

この方向に對して職者の歩みは今、特件、ドロシーアーズナー女史観といふ精適に郭盛した概であるが、古、最上学で、主演▲コロ人ピアといふ精適に郭盛した概であるが、古、最上学で、主演▲コロ人ピアによりとが計明である

十五日戦闘所を見事し図宮所長の一般謝の恋を新にするため府で 機能利品展覧者を一四日午前

筃 〜と直線的に滲み込む、快よい刺戟を ながら縮みは次第に消え去ります。 痛



部)へよく擦り込んでご覧なさい。チ





れ・痔疾傷 O

, 新山田朝 对为自身 每日午夜市時期外局行

服水行(急行)每日 宇龍十時 元山 行(急行)百月 宇龍十時 元山 行(急行)百月 中國 大山 (1) 是 (1) 是

戸笛平均一石目跡の下に質行し、七百七十四石に建したとして各部落提興食備荒貯数を一たが客年末現在の貯敷石数は八千 満鐵の**門戸開**る 卒業生に

に手續が面倒なのではないか

する・大阪

Ш

Ć.

ili ŗţ,

全場合気船。出現

ニー五 数5円 十 あり 半円額

大変真が、は明確、大変真が、正のでは、大変真が、正のでは、大変を

SALÖMETHYL \\[ \sqrt{1}{2} s mi 三月廿六日 開於運輸支援 開水田和 代理品 短於運輸支援 一灣水田和 代理品 短結連確支援 報言語用級代語語用級を選出表面 (本語 ) 日本 ( 仁川田林代理部日朝帝理様式会議 京都人口襲 天 海 北 四月十一日 日本語文 三月十八日 競山田県 代理店 脚山及部間を 関語四〇〇人名 11月十八日 大湖田帆 代理店日縣

四湖部出机 代理店 常田 陶會 元山田帆 代理店 朝鮮建建文庫

城津山帆 代理店 北船商齡組 三月廿七日 北船商齡組

医大阪商船服出机

+

朝鮮汽船出帆廣告

(斯)

標に提出見を同す城田

の家庭にも大概多いのです。

服職化は

意で、うつかり放置し弱く、な

は、鬱路なく診断を受けて、聞きのやうな狀態に常はまる場合に ん。使って若し子供の様子が似むに大郎に到る側が少くありませ

魔な口営りの受味なご販走を好ん す。館ち上流家庭では見た殿の精

一成し、カンヤムシケの戦略性的状なって、度割をひき易く下側を選

○ | 関代感を眠んにして鬼寒不良か
以 分に強揮し、鬼寒の飲料を補び
級 でヴィタミン特許の器は効果を

質は之を立面して除りがあるので、こ行きます。など抵抗力が漢語と

これは一個反動のやうですが事 調理と榮養

供にガイタミン缺乏症が多くなつ

断うした理由から育産権扱の子

だがないですが、 ではないがくないでは、 では、 ないがいないです。 ませんから、 可能を変せて、 最いでは、 はいがくればやのなくればやのなくができんでき

抵抗力薄弱

れてゐるか、否かを確め、適切な

に近郷な手気を翻するのが似よりてる戯れがあり、疾患の謝まね種である。疾患の謝まね種で

芝から着起されるかは単十流もあ

た原因と目へませう。

一般之の重要

の配合と健康を阻害するか如何に

サイタミンの観光が如何に小児

りません。謎がこの節るべきウイ

過ぎから目光浴の不足も見逃せな。 があるに可疑さらっての、かばひ

エミンAとDを抽出し、原み島いケー ここの間がダイタミンしょう

タミン観さ見が意外にも中抗以上

い事質でせる。

の方の小さな玉(クリー)と期の方の小さな玉(クリー)と期の一

3)のことで、この玉が米粒か

(頭)

部州巴版と言ふのは平

イタミン缺乏見

タミン観艺症といふが加さる

を採得すべきである。

中流以上の家庭に多いのは

**斯うした理由に基きます!** 

若しそれが瀕豆位の大きさに膨 行豆大ならば少しも心配がないの

合は、所謂預部淋巴腺腫脹と思 つて、場のやうになつでゐる攝れて居り、しかも後つも寄り集

丁供の淋巴腺腫脹

育

早 春 兒

> 共に、野戦男権戦を劉城にし歩流 壁の慰賞を北方歐が家説にすると 刀を強くする特性を有するほであ タミンAとDが吹められます。 大の歌がらした呼吸影響の

数を與へる際にします。 欲せしめ、ヴィタミンその他の乾 は慰めてよい空気と充分な日光に

日光に當るとビタミン1

この意味に於て北風の劇場が流に

ン」がこの題の国場別に旺んととして定野ある「理研ザイタミ

要生でから一日二環はものめばす。用館は切別なら一日二環はものめば大野 関利でありま をので、か供用には小粒で糖に脂肪が大・酸人が低用物が高いか出には小粒で糖に脂肪が出いた。 シAとDを描述し創化のよい順 要配物所の製造で、極端だガイタ 要配物所の製造で、極端だガイタ 費で高く大切な常見の健康に大き ます。開閉させても費用は至原際の対分が果ある程度がない記であり が曲中に野宮に安定せしめるを取 質用されて困ります。

電話人一六

大學堂眼鏡店支店

頭痛。

價藥

五十銭 デバートにあ 五十銭 デバートにあ

カタログ送星(寮三銭) 東 城 府 本 町 二 丁 目家 城 府 本 町 二 丁 目

企 先用投資

京日本橋區本町、株式育社三醇」
島郎にあります。総代理店は東 治郷へ春原寸線、百郊人派回五 拾塚入春原寸線、百郊人派回五 拾塚入春原寸線、百郊人派回五 な収穫が得られるのでと 暦店(狐胥東京七二番)

原因不明の風邪氣味に御注意

で 解伝・熱野紫斑・概能の世帯が信 は、自然的に、既は人工的に領欧 はに対する既然力をつけ脂力が明

すが、その様でも最も注意すべき それによって各々様相を異にしま

は財団線に異常のある子供です。

、破器の疾患は効果く、この腕の

一番特有な現象で、そのれれはヴィタミンム缺乏能のとことの関係と記がある。ことのはヴィタミンムは変にの

ると賦災が答用や賦制後に顧問す解認となって現れるもので能散す

**眼玉に穴の開く** 

角膜軟化症の話

をいかり を を を で なって、 大に来る を はいで なって、 大に来る を はいで なって、 大に来る を はいで なって、 大に来る を はいで なって、 大に来る ものである。 と稱して本症の前脳をなす

ず、段々摂せて來ます。熟は大気が疲へ、個国が少しも増加せ、

腓門淋巴線が行されると、まづ

既れてゐる淋巴腺に繁管支が階近

哲王

で理位の解釈ですが

い那があります。冬に風邪を引き 異常がなくても咳が抑々止らなれて、ともすると咳が健き、他

いのも此種の子供に多いので

すると乾燥した白い斑點がえなくなる。この時限を機は始め渡難い間で物が見

のに、原州領球が聞き時々掛が出

ると言った子供には偏更性意が必

が、際に別に之といよ原因がない

して恋分配液を要します

脱脈です。これは經常世疾感が順

門職異常の中で最も多

雅であるから、20防上小児 してからの治療は極めて困 の順軟化症は症狀が進行 ミン▲を與へることで、そ及び乳児には努めてヴィタ なったのである。

ヴィタミン型の進步によつ原因によるとされてゐたが があき、中から液が流出し 疾を背は酸硝ぞの他色々の 失明する。この随るべき眼 水品値が飛び出したりして

うした 度法を行へ ば林巴線 朝眼 郭賀幼児期や小年期に早期にか で、精技・一つ移行を防ぎ得るもは比較的容易に治癒するもの ヱスキモ人

では対はかりでなく形態も心量も の可欲かとよく勝べて見るとの の可欲かとよく勝べて見るとの のでするとの のでする のです のでする のでする のでする のでする のでする のでする のでする のです のでする のでする のです のでする のでする ので 高も入つてゐる、また你は你 食べ、胃中温も食べる、用こ エスキモ人は極窓の地に関み配 の丈夫な譯

服用して、足らさるを向ひ、ヴィ・蛇のたかの感がないであらうか?ちつたかの感がないであらうか? どには存在したい響だ。之に反したけ食ってるたら、最早被等は地 ない。若しエスキモ人が明祖の肉 我々食物の問題な交際人は を食べてゐるから、野菜を食はす ともヴィタミン酸型に陥る心配が って食ってゐる。所標に動物で

果効肌美のDンミタ



堂生資

各眼科病院處为眼鏡責任調製

京城 雲亭 消线照料 工道联合基层 克莱夫十字病院照料 令并且分替民 在山縣 道病院照料 牵并且分替民 施山縣 軍病 民 仁川岩水灣院

京城帝國大學御用

入院 隨意

電京 本城

· 一府 ○壽 番町

科科

宮病院

下醫學博士 二宮 亮吉

肌効果絶大な荣養素を豐富に かアルモンドの仁から得た美 變化するエルゴステリンのほ

乳化した理想的な榮養化粧水

ンエー大 ンセ〇豆 もあにアトスンイエテ禁生費の地各議会





て本2ンイワ 一术玉赤

防空用暗幕(二間吊)…………) 枚宛

£ ∓ ₽

模型飛行機一偶 ・ 電氣アイロン(三封度)一 (一万五千口)

**布製電燈覆......**) 故和

ナショナルマッチミライト… 総當り景品 個

防毒服装 稍白羽二重 一正 **一時報式防霉面・防霉服、**等 (陸軍科學研究所) £ **手袋、** 

……一揃宛

造かに長し り點蹬時間 トライトよ

ナショナル國民受信機(Z3・四球) 一臺 \_ Ŧ 8 Œ

電氣スタンド(防空業用)一個・蠅 帳 一個重結 式防毒面(瞬点科学の一番・ 折疊式職椅子 一脚・・ 等 (三千五百口) 麻座布國五帖組 : 一帳妞 組

方法

大阪市東區住吉町 壽屋サービス係

トです マッチ型

鼻出血、拔齒後。 喀血、外科·婦人科·於丁 出血

内服、注勝によつても、よく効果を期待内服、注勝によつても、よく効果を期待と均量せしむるものご認めらる。本剤は血液に直接その作用を呈するもの本剤は血液に直接その作用を呈するもの ンなる 化學的就製品にして 効力器に均衡なりイルメリン はパラオキシベン ナールグアニア

拔齒後の

館 17歳(1周50 100歳(大国) 京 (1周00) 外に住前後も

OCA (PRICO) (00個形) 出血

店商衛兵長田武器 元寶發道製 町器建岡東市原大 店商衛兵新西小 諡 本東 店選代東顯

朝鮮みやげ琴語海市商會 た納々御用命の経御額申上げます

日本・コマンダーは記述は記されて、イフレックス・湯澤瀬店

飛送さらりせた。ケ年九百万中と「祖等各地間にローカル・ライノな」作は京城地方法院第一発電小杯判白 動。車」の軍害最極遠が、中心として海州、泰川、江域、光、外北名にかてる声安維持法庭良事

名等質、大法製と研覧な例で

突翼老師発師の下に京議選的各手 **芸会は丁六日午後二時かり京城大** 

p,

最の武運長久新順と除き東洋

追悼法會

の人柱となった戦機將士の追悼

陸東病院を訪れ、傷病格士の駐問を言うにす(宮城に国出資)

**連動場や校舎を** 適宜一般に開放

定到動類や発質自由に 飛行が高い場合された。 一の服部者の分割には、いて統定部型は代表地大統領、リー神に升難の贈呈あり馬線を三、後三時主会く終了した。[第四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四

英語科(夜間)響。別語縣。

京城黄金町入口 日本自命

皮膚泌尿花柳病

問事制的人類報師東京・本郷・お茶の水(經訓報) 「第一高等無線工科盟学校 「没達」が持続する機能を登録している。 「のは近外特徴や後後後機性統争解験でいた取りが発展しているになった。」

| 日曜、祭日は正午から|

1-2 。まつ関係指導。皇居憲邦・島図良民 も雲印金子順の贈品、帝國別行協、約丁分問、朝鮮に放けるグライ

汝矣島で盛大な發會式行はる

春の展光を楽しむ風鳥の如き物がのスマートな旋回ぶりで下降。

**西部北京都市** 

は受免認者へ同保ニ 駅半承合セラ

町原川石小

不動產公賣公告

旗號水原支廳

常庭税寿務省収保ニ於テ公安ニ和州和治含年受月式治九日午後登時代会得納ニ因リ差押へメル不動産

してローブを切断、高度

法人登記公告

ち山田豊田の長、京原幹尹代理・平寛史確等あって、本町一丁目帰・盟に建北中島の航空界(郷かしき一町一丁目編入会員)定別聯盟会長貧田の議党項を始(1911年)

人登まり草義ある特盟の門田に贈「スタートを切つた

世分から軍司合部、輝壓司令部、

一方題信省とも協力・京城・青島」となったので十六日午後瓊衛終結

あど僅か三十餘里,赤色都市を 鮮の魔女完路の質現と共に京城を「牙山郡仁川面文方里季難解女("八)

四安今や戦備

部隊

日夜西安上空で場間割を行ってる。いはれるい機器士が蘇聯後飛行機を操縦し、縦を受け揺目氣勢を煽ってるると

李鍾嬉一味

関十三段に建してみる内部左の **在開發三百七十四萬五千二十五** 

苦を偲び金五十四間七十銭を被分食初苦解分属では見軍の

◆京城並木町一五一林カッさんけ ・ 兵金として献納

新生器株点軍事間金は十六日 明を下して ・ 明を下して ・ 明を下して ・ のう様元明二 ・ のう様元明二 ・ のう様元明二 ・ のう様元明二

明なトして金二十四を防空費へ

十六日現在愛國献金

、場料値上げ

して金一情趣間を結んで満空と連絡する北ト西田(・田里)。現情がつに今後のた。京切 空路は延期 政信局では今春から京城

白轉車で衝突

儿月廿

日からしいの日まで

|四三日之は葉局配達人金鐘或者(上)に衝突よの場に縦四した

|||/二||光を疾走中の府内占市町 の妺吳金山さん。「」

面した戦州通り二丁目二一英百享 朱瀬寺首参院、宗宗忠の)の自韓華と横合の路文から飛び は建築く前上戦五本

東京大會々期决定

よならを告げ、初たに六十銭(単

この二、三年の間大衆精金として 「奉行にうとするもので 人も『直上ドよ・リーー奉に』刺繍関の六十銭に値 ある。某員切舘主は語る

植食を開き支那 | 祭ほれてゐた主要封切館の五十歳

近く入場税の資施を機會に 

とになったが更に収金、校地、桜 てあった端製角生試糖器を切取した傾う。「南畿町京城特殊原地帯には潜付けに便用させ賃育の大能化を開る。」「京城市県市四三米甲蔵、「うは野りは等神役の休日には運搬場を「蛟」 臭し 泥棒 十六日年後一時 日等地校の休日には運動物を一般運動場を適宜開放し特に日曜、奈 般大鴉の教育で兵事、虚差、街」で賢却中を西大門署員が揃って實質場も複綴に焼げない很り「蓬莱町」三一金載純に四間中

|関上を関るため全部の初等の後の||ことを許すことになった| |捜貨所勇敢局には一般大家の難立||生、悪意等の目的のため使用

大衆化を問る



線さわぎ

調味の # やかな

花 笹 麗津斯

> 纝 深 豆口亲内

> > +

本京城市の航費——三城東西部 京城安全町一の八三朝鮮に九南 京城安全町一の八三朝鮮に九南 京城安全町一の八三朝鮮に九南 第井ライアバンド製作部

疾がさる又

資金

中京是更各、世市部、本小各大日英一、二年一土木科、佛務科高等部(一年)中事部(三年中)

各幅午谷原町八百二萬四谷岩20分校,滿洲,奉天業主全部就職決定。 學則繁榮三錢對天照實

震動では、空間である。

京畿道公立中等校

翼梁進行三二人號電車 (運轉手術 後八時十分とろ東大門 と電車接觸

建用御省內宮 店店 本田笹區路

繭

田

一はれ渡し、大田で大田を記む者

金子代記録取りて

201 場理

に電車に貼続し魚若にす

女 **社員採用** 

女弟子古成以上の対象

世間 四点学か六色にして 明静なる地を水む 内 岩 谷 明朝銀行 内 岩 谷

京の 一部では、 一をでは、 一をでし、 一をでは、 一をでは、 一をでは、 とがは、 とがは、 とがは、 とがは、 

並與本班 (中國 ) (中國 )

けふの天氣

感がして バッポン錠 一歩進んだ新らしい

一生命保險相互會社 京號府長谷川町一二二

生命朝鲜皮店员

特別。第八

常官を織く感謝せしめた森本部は一の部落に侵入して來た、これを知 味力の眼睛を有利に堪き、寺内司」が開雪してゐるとも知らず、行村

保護したがら勇敢に<u></u>ご職職、疏六十 不法別撃を受けたので、戦傷者を がいるので、戦傷者を

大津特派員設」三月六日は配の既告親行を地上五百米まで、勇敢な中川影線の重響の経験

た、勇敢な中川部隊の重機開鉄隊

はづ日の様頭の修発とたり。隔一八十級の老婆が敵の落した見賞の負傷者を出し、民家に在った

よると おは彼の懐中にあった航空日誌に ながら天晴れて戦光を遂げた戦少

勝秦翼(正)の新しい東欧が竹野部 悟に擦聴者である支那航空兵少齢

配けつけ附近を重置しに調べる

な数を参照にさらしてゐた、そのに用かけた、眞新しい酸機は無疑

黄河々畔で中川部隊の殊勳

○ 撃けうかつに等ひ下つた確保一台○ 撃けうかつに等ひ下つた確保一台○ 引き掛け、振遠投下を物ともせず

蒲州城頭に感激の萬歳

遊城穂攻撃に敵の底長を関し、

師既の大部隊が、秦本部隊の精忠、隊の商田衛生隊は行行より一千五の落宮川師と第官七十入師の二ケー十名を排磨とした、一方小谷歌部

地浦州級を占職したが、この関わが森木忠隊の先進隊及び圭力は同浦級に治つて陇圭力の中央、三日間の翅目数で稀文 ― 浦州間の駿郷百五十里を清下三月六日見事に山西南部駿郷忠後の候、せいに山西南部駿郷に向つて突転を閉切し、初期の作駐日孫四十日をダンと揺め、僅かに二十 【蒲州にて大津特派員設】まる二月十一日の紀元節を押してわれらの〇〇郎終江一

> らた一千名の数を背後から攻め、「岸の陝西省平民縣に逃げ込ま」との東門を設後と観んで死守して「嘘から溝違の黄河に跳び込べ を禁言、瀧州城の南門から突入、一分の敵を囲し、姓敵は西南万の城

殿から環境の黄河に跳び込べ、針

で 市場所各方面で 大部で は大器質に見事一等を は大器質に見事一等を は大器質に見事一等を

と同時に右の索晴しい陣中ニュー 肥者は三月九日所河銀に到産する た田野小説『聖徳暦撃段』

日早く臨汾域を書館し、親いて三「軍搬」羅と追撃延五門、水帝式重脱れる敵をグソーく押し、三月一「退却した、その後には酸の大切な

|死體||「官個が選集してあつた、さ 機関銃一共、軍用地園二千枚及び

者は坂田伍長一人であつた、山西 漁川線を中心に上下する敵軍用列

込み、阿佐羅の如言自兵撃を織じ、み、黄河に沿つて南下する館を追込み、阿佐羅の如言自兵撃を織じ、み、黄河に沿つて南下する館を追

標、七日午前十一時間で数の針岸

韓国した時間、三横編隊の内他の

一機に衝突し、一機は中川部隊の

時〇〇郎家長に健って入城した、衛矢以来官た希望の黄河々畔、蕭州内に三月八月午後四 來二十一日間夜毎に精ぶ陣香の夢にまで憧れ 

> 京班と本社はを南手に持ち〇〇郎家英級を三 歌に登り、聖戦男士の崇高な英族に唱和、日 明した、記者も山西駿嶽の最前端浦州城の城

そこには他数も突撃もなく、顔気な

釜に蘇の攀続弾を頭部と闘部とに

年前10・00 入海試験合格方数表(京城) ・20 ニュースに別様さ ・20 ニュースに別様さ ・20 にから、20 にから ・20 にから ・30 にか

十八日(金)

れど田舎なまりの片言まじり

今日から

靈

日本乾電池 株式會社 ⑥

孙

外通は

ギング

社會各合造酒藤齋

風猫ものうたふも舞ぶも繋ずのも

・一五 阿(京城)七川中夢 合唱へ何たらぐちだへ牡丹

六·〇〇(東)お話のお彼片を

私ばかりちや男りやしない、

朝の 七日(木) 部

セ・ロー (東) 朝の修奏 生命の 松(1) 相原 原統 七・五一 (東) 朝の修奏 生命の 松(1) 相原 原統 七・五一 (東) ラデオ修婚 七・五一 (東) 東京の 九・二〇 (被) 原東領報 九・二〇 (被) 原東領報 九・二〇 (被) 原東領報 アー放送

, O

と利用

ルガン獨奏像

コ・IIO (大) 家庭諸座 天気瓊 村 本 洁

粒十年前に大流行したデメリカの

の素晴らしい能奏機能を登録する 空走さがけて八紘に、高く射政つ

異珠の効用

こつけて、夾邪に、膨採――または强いを滑でも、繰り返すたびに、かへつて膨はせん。快切れどころか、揮擦浴でも途がけぐすりでは、なかなか機切れになり アンマや

ほしいのであります。中勝湯が血行聴撃な振出し葉の中勝湯を召し上つてみてとなる目的の内服築――のめば、血管を通って外で、血行をととのへ、血液を新らしくてで、血行をととのへ、血液を新らしくにで、血行をとくのへ、血液を新らしくにで、血行をという。 スリを要求するやうになります。 服調な正規の人には 障はありません。そ

関密を起す角膜パンマス或はサカ 最調や種々の不快症状を送時除 の類粒を消散しその意明、医和、 腹骨光明要は天然の直珠を極めて 目襲で日々氣持の悪いトラホー

オイシイヴリコ

.90 ,50 1,00 2,00 3,00 5,00

別め細なった。

武田發賣品

本効分は三・大デアモノーロノテルアクラデュウムタロタアド





四六五番(自宅用) 入三一番(病院用) 入三一番(病院用) 、院 「世界」 日本山 日本連書日 (世界) 日本山 日本連書日 (世界) 日本山 日本連書日 (山下日 (山下日 (山下日 ) 日本) 日本 (東京市 ) 日本 (東京市

村病

gin S.J.



川賦規定カクログ・御一報次第無代進量 社製ラチ八受信器型を運 城駅前明時堂

長期月賦青リ

ALL PROPERTY OF THE PARTY OF TH



京弘府南大門東四丁月 七六番地(游藤ピル) 電話本局(2)七五五番

より實際! 頭痛に

急性·慢性淋疾

細菌性腸疾患、膽靈炎等に 淋疾性關節炎、急・慢性腎盂炎 淋疾性副睾丸炎、淋疾性攝護腺炎 

合符に質用せらる。連用による副作用な認めずの様による別を乗するが数にその作用は特徴的な物法に比し級機なるが数にその作用は特徴的な物法に比し級機なるが数にその作用は特徴的な物法に比し級機なるが数にその作用は特徴的な 【用量】一回ニー三段を一日三回毎食直後駆用 糖衣錠 町俗市市河大 店商衛兵車中武 (4) 元 寶 發 司本也以来 店海滨兵勒西小 益 店理代東國 \$8(1)88